

地域を LOVE でつなげる

～制服リレーでエシカル消費拡大～

エシカル消費（倫理的消費）とは、消費者それぞれが各自にとっての社会的課題の解決を考慮したり、そうした課題に取り組む事業者を応援しながら消費活動を行うことです。（引用：消費者庁ホームページ）

八重山高校家庭クラブでは、県内初の取り組みとなった「制服リレー」を続けています。制服リレーは、卒業生が制服を高校へ寄贈し、新入生へ無償提供する先輩の「想い」と「制服」を後輩へつなげる仕組みで、今年で4年目になります。



きっかけ

同クラブが、卒業後の制服の活用方法についてアンケート調査（2019年11月）を実施したところ、「捨てる」15%、「タンスにしまう」41%と半数以上が有効活用されない見込みであることが判明。また、制服の価格は安価ではないため、県民所得全国ワーストの沖縄県において、制服をリユースすることで家計の負担が軽減されると考え、制服リレーに取り組みました。



九州・沖縄ブロック代表として出場し（二年連続）、全国3位となる「徳島県知事賞」を受賞。（エシカル甲子園 2022）



大会1位の「沖縄県教育委員会教育長賞」と「クローバー賞」のダブル受賞。（沖縄県高等学校家庭クラブ研究発表大会）



3月15日の県立高校入試合格発表の日には、受験生へチラシを配布し、制服リレーの取り組みについてアピール。（事務室前の寄贈コーナー）

3月20日現在、146着の制服を新入生に無償提供し、今年も合格オリエンテーションの日に向けて準備をしているところです。これまでのSDGs12・11を推進した取組が評価され、様々な賞を受賞しています。

当初は、寄贈受け入れには様々な条件がありましたが、ホームクリーニング可、しみ・ほつれ・破れ可、随時寄贈可などと条件を緩和し、家庭科の授業で学んだ知識・技能をいかし、5Rのリペア（補修）に挑んでいます。

【家庭クラブより】

制服リレーは先輩や地域の方々のご協力のおかげで、年を重ねるごとに充実し、エシカル消費として島に浸透しています。ありがとうございます♥

制服寄贈については随時募集中です。県立八重山高等学校・事務室前へ（平日 8:30～17:00）寄贈していただけると嬉しいです。創立80周年の想いと伝統を受け継ぎ、私たちが大切に補修し、島をLOVEでつなげていきます♥



- ① さくらさん
- ② 桜のように周りの人から愛され、周りの人を温かく和やかな気持ちにしてくれる女性になって欲しいという想いを込めて。
- ③ いつもガオガオ、ニコニコでご機嫌さんのさくらちゃん。これからもものびの〜びと育ってね。愛しています♥



- ① メリアさん
- ② プルメリアの花からとった名前です。プルメリアの花のように誰からも愛される子に育って欲しいです。
- ③ 笑顔いっぱい元気に育ってね！



- ① 姫月（ひな）さん
- ② 我が家のお姫様。月は太陽の力で光っているように、周囲のサポートを大切にしながらいちばんに輝いて欲しいと願いを込めて。
- ③ 家族みんなで健康に幸せに、たくさん思い出を作っていこうね。



詳細はコチラ



ホームページ

- ① お名前
- ② お名前の由来
- ③ 保護者からのメッセージ